

令和5年度 事業所による自己評価結果（公表）

事業所：ララスマイル 事業：放課後等デイサービス 公表日：令和5年11月 回答数：9

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	3	6	0	少人数で活動しやすいよう空間分けを行っている。	部屋によっては人数が多くなりすぎることがあるため、配置計画と状況に応じた対応を行う。
	2	6	3	0	法令を遵守し、ご利用者の状況等により加配での配置も行っている。	個別の対応が多くなる際の、職員間の連携を高める
	3	7	2	0	ヒヤリハットをもとに環境等の調整を行っている	
業務改善	4	6	3	0	打合せ・ミーティング・振り返りの機会を設けている。	より職員が自己意識を高めることができるよう、業務改善に関する研修を行う。
	5	8	1	0		
	6	8	1	0	書面及びホームページでの公開を行っている。	
	7	4	2	3		現時点では第三者評価は実施を考えていないが、必要に応じて法人として検討していく。
	8	9	0	0	外部研修の参加だけでなく、資質向上に向けた内部研修を実施している。	
適切な支援の提供	9	8	1	0		より本人視点に基づいた分析を行い、計画作成につなげていく。
	10	3	6	0	発達年齢・特性に応じたツールを作成している。	アセスメントの見直し時期等について再考する。
	11	9	0	0	毎日プログラム、活動内容、支援方法の検討を行っている。	
	12	9	0	0	様々なことを経験して欲しいという視点を軸に、選択できる機会を設けている。	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	8	1	0	目標やねらいがより明確になるように工夫している。	
	14	9	0	0	長期休暇には外出や行事、地域交流を意識した取り組みを行っている。	
	15	9	0	0		
	16	9	0	0	時差勤務に合わせた打合せのやり方を行っている。	
	17	6	3	0	勤務時間によって報告会に参加できない場合は日誌等で確認できるようにしている。	長期休暇時の時差勤務時の打ち合わせが課題。引継ぎ書や活動計画書及び記録を効果的に活用していく。
	18	7	2	0	記録にもれないよう、記録の付け方の仕組みを見直した。	個別支援計画に基づいた記載内容となるよう、記録の取り方研修を実施する。
	19	7	2	0		計画見直しの判断がしやすいよう、目標設定等、支援計画の立て方を改善していく。
関係機関や保護者との連携	20	8	1	0		
	21	8	1	0	児童発達支援管理責任者だけでなく、現場担当者も参加する機会を設けている	
	22	8	1	0	保護者と学校から協力いただき、情報共有を行っている。	
	23	2	7	0	現在は対象者なし。	
	24	6	3	0	ケースによっては児童発達支援及び保育園の訪問を行った。	
	25	9	0	0	独自の引継ぎ書類の作成、提供や「つながる支援ファイル」を活用している。	
	26	7	2	0	専門機関と連携している。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	27	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	1	児童クラブ主催のイベントに参加している。	児童クラブとの交流の在り方を検討し、具体的な機会につなげていく。
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	3	0	委員をしている。ワーキンググループに参加している。	
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2	0	連絡ファイル・電話連絡・LINE・面談など状況に応じて、手段を組み合わせている。	
保護者への説明責任等	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	6	0		希望調査などアンケートでニーズを把握し、具体的な計画につなげていく。
	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0		
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	必要に応じて面談・家庭訪問を行っている。直接だけでなく連絡帳なども活用している。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3	0	連絡帳や行事予定表などを配布して行っている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	連絡帳に写真を貼るなど伝わりやすいよう工夫している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8	1	地域の会報に事業所紹介を掲載した。	必要に応じて今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	感染対策、緊急対応の会議の実施。予防や対策についてお知らせを出している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	災害対応マニュアルを整備し、定期的に訓練を実施している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	法令を遵守し取り組みを行っている。	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	7	2	0	現在対象者はいないが、基本指針にのっとり検討を行っている。	
	42	7	2	0	事前確認。対応の際はダブルチェックを実施している。	
	43	8	1	0	研修を実施し、より細かなことまで着目するようにしている。	

*この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。